



済生会今治第二病院

ご自由に
お持ちください

TAKE FREE

あゆみ



冬号

令和8年1月発行
VOL.49



当院職員撮影「香川県 国営讃岐まんのう公園イルミネーション」

今 回 の 内 容

トピックス 2 インフォメーション..... 5

糖尿病重症化の予防について

・確定申告の医療費控除忘れていませんか？

インフォメーション..... 3

愛媛地域糖尿病療養指導士コラム(その6)

・最新の超音波診断装置を導入しました
・俳句・川柳・短歌をはじめました

インフォメーション..... 4

第4回済生会フェア(開催報告)

当院について..... 6

・外来診察表、診療実績
・病院理念
・患者様・利用者様へのお願い
・編集後記

済生会3つの目標 ~すべてのいのちの虹になりたい~



生活困窮者を **済** (すく) う
医療で地域の **生** (いのち) を守る
医療と福祉、**会** を挙げて
切れ目のないサービスを提供

トピックス

診療科UPDATE

糖尿病重症化の予防について

糖尿病治療の目標

生活の質(QoL)を維持しながら、糖尿病のない人と同じ寿命を全うすること。



糖尿病の合併症・併存症の出現や進行を防ぐことが重要!!

寿命やQoLを損なう主な合併症・併存症

①糖尿病関連腎臓病 ②脳卒中や心筋梗塞 ③心不全 ④転倒・骨折 など

寿命やQoLを損なう主な合併症・併存症の中で、今回は特に①について説明します。

腎臓病が悪化すると最終的には透析をしなければなりません。早期発見のためには、血液検査でeGFR（推算糸球体ろ過量）を調べます。これが1年間で5ml/min/1.73㎡以上低下するようであれば、5年以内に透析に陥る危険性が高くなります。eGFRが最終的に10ml/min/1.73㎡になると透析が必要です。また尿検査でアルブミン尿（通常の尿蛋白検査では調べられません）を測定し、300mg/gcr以上になれば、eGFRが大きく低下する危険性が高まります。塩分過剰摂取や脱水もeGFRの低下に大きく影響します。

		アルブミン尿(mg/gCr)		
		<30	30-299	300≤
eGFR区分 (mL/分/1.73㎡)	90≤		軽症	中等症
	60-89			
	45-59			
	30-44			
	15-29		重症	
	<15			

今年の夏は例年になく猛暑・酷暑の日が多くありました。当院通院中の糖尿病患者さんのeGFRは春頃と比べて平均で12ml/min/1.73㎡程度の低下が見られ、多い患者さんでは30ml/min/1.73㎡も低下している方がおられました。また、体内の塩分喪失を心配されて、一日10g以上も必要以上に塩分を摂取している方が多くみられました。マスコミ報道をうのみにせず、実際の塩分摂取状況、eGFRによる水分摂取状況をかかりつけ医で必ず確認するようにしてください。

現在は、強力な腎保護作用を持つお薬(4種類あります)で早期治療を開始すると透析が必要になる時期を遅らせることが可能になりました。かかりつけの糖尿病専門医とともに治療し、合併症・併存症を予防・管理して糖尿病のない人と同じ寿命とQoLを目指しましょう。

済生会今治第二病院 院長 松浦 文三

インフォメーション

information

愛媛地域糖尿病療養指導士コラムその⑥

こんにちは、愛媛地域糖尿病療養指導士(ECDE)の堀岡です。今回は『5型糖尿病』についてお話させていただきます。最初に、糖尿病の分類についてまとめました。

- **1型糖尿病** インスリンを合成・分泌する膵臓の細胞が破壊され、インスリンの分泌がなくなる状態。
- **2型糖尿病** インスリンの作用が不足する状態で、インスリンの分泌が低下したり、インスリンの効きが悪くなる(抵抗性)状態。
- **その他の原因による** 遺伝子異常・内分泌疾患・肝疾患・薬剤や化学物質・感染症などによるもの。
- **妊娠糖尿病** 妊娠中にはじめて発見または発症した糖尿病に至っていない糖代謝異常。

糖尿病といっても原因や状態などの違いで上記のように分かれています。お気づきのようにこの分類の中には5型はありません。

2025年、国際糖尿病連合(IDF)が新たな分類として『5型糖尿病(Type5 Diabetes)』という名称を発表しました。慢性的な栄養不足が原因で膵臓のインスリン分泌能力が著しく低下する糖尿病です。

アジアやアフリカなどの低・中所得国に多いとされています。では、日本に関係ない?と思われるかもしれませんが、高齢者が増える中、食事のバランスや吸収能力の低下などにより5型に近い状態にある方がいるかもしれません。また、10代から過度なダイエットをされている方も同じような状況を作っているかもしれません。

前回の『あゆみ秋号(vol.48)』で当院の松浦文三院長が体組成を測定するインボディの話をされていましたが、ご自身の身体を知ることは大切です。「糖尿病だから食べるものがない、食べたらいけない」ではなく、「何がどのくらい不足していて、何をどのくらい食べたほうがいいのか」とプラスに考え、筋力をつけることで効率よく代謝をあげていくことも大切になります。患者さんから「食べることが唯一の楽しみです。」という言葉をよくお聞きします。治療と生活との両立は大変ですが、希望を持ち、前向きに取り組むお手伝いができたらと考えます。



【参考文献】

日本糖尿病学会：対糖尿病戦略5ヵ年計画 / 47NEWS / 糖尿病療養指導ガイドブック



バックナンバーは
こちらから



看護師 堀岡 瑞穂

インフォメーション

information

第4回済生会フェア(開催報告)

10/26(日)に済生会今治医療福祉センターによる「済生会フェア」が開催されました。あいにく午前中は小雨が降っていましたが、昼頃には晴れ間ものぞき、子供からご高齢の方まで、幅広い世代の皆様にご来場いただきました。

済生会今治第二病院では「病院紹介」に加え、リハビリ時によく実施される「お箸で豆をつかもう」と「落とさず玉を運ぼう」の2つのブースを出展しました。多くの子供たちが楽しそうに挑戦し、スタンプを集めていました。



午後からは「健康寿命を延ばしましょう」をテーマに講演会を開催しました。①当院の松浦文三院長から「肥満とやせと、健康と」と題して、健康管理の視点からお話をさせていただきました。



②済生会今治病院看護師の重松裕子氏からは「愛媛県・今治市の健康寿命の実態と今やるべきこと」について、また③(株)アシックス今治プロジェクトの笹沼隆氏からは「ウォーキングの効用とウォーキングシューズの選び方」について、それぞれご講演いただきました。講演終了後には、多くの質問をいただき、各演者がそれぞれの立場から丁寧にお答えされていました。

済生会今治医療福祉センターでは、イオンモール今治新都市と連携し、毎月さまざまな催しを開催しています。ご興味のある方は、ぜひ足をお運びいただければ幸いです。



確定申告の医療費控除忘れていませんか？

● 医療費控除とは？

自分だけでなく生計を共にしている家族の自己負担した医療費が1年間(その年の1月1日から12月31日までの期間)で10万円を超えると「医療費控除」※1 を受けることができ、納めた所得税の一部が戻ってきます。

※注1. 過去の医療費も5年以内は申告可能。医療費控除は会社の年末調整ではできないので、ご自身の「確定申告」が必要です！

● 対象となる金額

医療費控除額 = 支払った医療費の合計額 - 生命保険料等で補填される金額 - 10万円 ※2

※注2. その年の総所得金額等が200万円未満の場合は、総所得金額等の5%の金額。

● 控除の対象は？

基本的には病気や怪我のために医療機関へ通院・入院した際の治療が目的の費用ですが、他にも対象になるものは幅広くあります。「これは対象になるかな?」と思うものがあれば、領収書やレシートを保管し、税務署にご相談してみてください。

例えば…

① 疾病によりおおむね6ヶ月以上寝たきりの状態で療養している方のおむつ代。

※医師が発行した「おむつ使用証明書」が必要です。

② 通院時に使用した電車やバスなどの公共交通機関の交通費。

※電車やバスなどの公共交通機関を利用できない場合は、タクシー代も対象になる場合があります。

③ 介護保険制度下で提供される一定の施設(老人保健施設などの介護費、食費および居住費)、居宅サービスにかかった費用(訪問看護、デイケア)など

医療ソーシャルワーカー 池田 恵



俳句・川柳・短歌もはじめました
・鍵しめに 手間取る肩へ 朝時雨
・早々とコタツ使用の深夜かな 温度調節手さぐりです
・ヒヨドリ鳴く声耳に こちよく

子が主役 孫は宝の 田舎行事

山本清文様
春様
八重桜様
稲田弘子様



最新の超音波診断装置を導入しました！

～令和7年8月に、検査室に下記の機器を導入しましたのでご紹介いたします～

● 超音波診断装置 富士フィルム社 ARIETTA 750 DeepInsight SE

超音波(エコー)検査とは、超音波(人の耳には聞こえない高い周波数の音波)を用いて体内の臓器や組織の状態を画像化し、観察する検査方法です。検査方法は検査する対象臓器がある皮膚面にゼリーを塗り、プローブ(超音波を発する探触子)をあてて行います。放射線を使わないため、安全で痛みもなく検査を行うことができます。

当院では、腹部・甲状腺・頸動脈エコーを行っております。今回導入したARIETTA 750 DeepInsight SEは、従来の超音波装置と比べて、より高度な画像処理や計測機能などが強化された高性能な装置です。肝臓の脂肪量を定性的に評価したり、Elastography(エラストグラフィ)機能の搭載により、C型肝炎などの肝線維化の程度を算出することが可能になりました。



以上のように、済生会今治第二病院・検査室では最新の超音波診断装置の導入により、更なる外来診療の充実を図っています。今後も患者様に有益かつ必要な検査の導入を検討したいと考えています。

臨床検査技師 越智 光恵



	担当医	診察時間	月	火	水	木	金	備考
内科	松 浦 (一般・糖尿病・甲状腺・肥満症)	午前 9時～12時	○	○	○	○	○	〈受付時間〉 8:30～11:30、13:00～16:00
		午後 13時～17時	○	○	○			
	堀 池 (一般・肝臓・消化器)	午前 9時～12時	○	○	○		○	
		午後 13時～17時		○			○	
	道 堯 (一般・肝臓・消化器)	午前 9時～12時				○		
		午後 13時～17時				○		
脳神経内科	矢 部	午前 9時～12時			隔週			〈受付時間〉 8:30～11:30、13:00～15:00
		午後 13時～16時			隔週			
整形外科	鴨 川	午前 9時～12時		○		○		※完全予約制
		午後 13時～16時		○		○		

※土・日・祝日は休診となります。

※出張などで休診となる場合もございますので、予約なく来院される場合は前もって受付(TEL0898-23-0100)までご確認ください。

● 数字で見る診療実績(回復期リハビリテーション病棟)

診療実績	令和7年9月	令和7年10月	令和7年11月
リハビリテーション実績指数	60.2	57.7	53.0
重症患者率(%)	42.9	36.4	18.8
重症患者回復率(%)	75.0	69.2	71.4
在宅復帰率(%)	92.9	73.9	82.4

【済生会今治第二病院の理念】

私たちは患者様、利用者様との相互の信頼と協力により良質で安全かつ効率的な医療と福祉を提供します。

【基本方針】

1. 高齢者の保健・医療・福祉に責任を持つ施設であること。
2. 高齢者を寝たきりにさせない医療を行うこと。
3. 患者様、利用者様の安全な在宅生活を支援すること。
4. 職員それぞれの能力が十分に発揮できる施設であること。

【患者様、利用者様へのお願い】

良質な医療福祉を受けていただくために、ご協力をお願いいたします。

1. 医療福祉の提供にあたって正しい情報をお話してください。
2. 診療・治療、日常生活支援に関することに積極的に参画してください。
3. 医療福祉関係の学生や研修生が見学・研修に伺うことがあります。ご協力をお願いいたします。
4. 規則と指示を遵守して、他の患者様・利用者様などに対して迷惑行為のないようお願いいたします。

【患者様、利用者様の権利】

- 良質な医療と福祉を公平かつ適正に受ける権利
- 意思や人権が尊重される権利
- 医療と福祉に関する説明や、情報の提供を受ける権利
- 自らの意思で医療と福祉を選択する権利
- プライバシーと秘密保持が厳守される権利

施設ご案内図



社会福祉法人 恩賜財団 済生会今治第二病院

〒794-0054
愛媛県今治市北日吉町1丁目7番43号
TEL(0898)23-0100
FAX(0898)23-0300



第二病舎アドレス

<https://www.imabari.saiseikai.or.jp/site/saiseikai-imabaridai2/>
E-mail: jimu2@imabari.saiseikai.or.jp

【併設機関】

済生会今治指定居宅介護支援事業所さいせい	TEL(0898)33-7373
済生会今治訪問看護ステーション	TEL(0898)33-8810
済生会今治訪問介護事業所さいせい	TEL(0898)33-8830
通所リハビリテーション	TEL(0898)32-6350
訪問リハビリテーション	TEL(0898)23-0100

編集後記

寒さが日ごとに深まり、新年を迎える季節となりました。

私事となりますが、母が1年半程前に悪性リンパ腫の診断を受け闘病生活を送っていましたが先日、天国へと旅立ちました。その間は松山の病院への入通院と在宅介護の中で、地域をまたいだ多職種の方が連携して下さり、皆様の豊富な知識をお借りしながら容態が悪くなる中でも、最後は母の望んでいた在宅で看取することができました。しかし、在宅介護は本人の希望があっても家族の支援が中心となるので、それが負担になると成り立ちません。

医療、福祉の連携があり、皆様の協力を得ながら自宅で過ごすことができ、辛い治療もありましたが、生きることを諦めない母の強さを身近に感じ取ることができました。私も、福祉の仕事に関わる1人として、知り得た知識を活かして貢献していきたいと思ひます。お母さん、お疲れ様でした。今までありがとう。

医療費でお困りの方はご相談ください

社会福祉法人恩賜財団済生会では、『無料低額診療事業』を実施しています。相談は無料、内容についての秘密は厳守いたします。お気軽にご相談ください。

相談窓口: 1階 医療福祉連携室